

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
担当者の所属・氏名 アレルギー膠原病科 福井 翔

【研究責任者】

聖路加国際病院 アレルギー膠原病科 福井 翔

ニューモシスチス肺炎の予防内服をしている 膠原病患者さんを対象とした感染症に関する研究

1.研究の対象

2004年1月～2019年8月までに当院受診中の膠原病患者さんで、ST合剤（商品名 ダイフェン・バクタ・バクトラミン）やアトバコン（商品名 サムチレール）、ペンタミジン（商品名 ベナンボックス）の投与を受けている18才以上の方

2.研究の目的・方法

ST合剤はニューモシスチス肺炎の予防のために投与されますが、その他の細菌による感染症を減らす効果もあります。一方、アトバコン（商品名 サムチレール）、ペンタミジン（商品名 ベナンボックス）にはそのような効果がありません。ST合剤は、副作用のため減量して用いることがあります。減量した場合にも細菌感染症を減らす効果があるか検討します。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、性別、カルテ番号、身長、体重、既往歴、入院歴、血液検査結果、画像検査結果、治療歴等